

抗がん薬による眼障害の症状について

主な症状

- ① まぶた（赤い、はれる、黒ずみ）
- ② 眼脂（目ヤニ）
- ③ 眼が痛い
- ④ 涙目
- ⑤ 眼がかすむ
- ⑥ しょぼしょぼする
- ⑦ ゴロゴロする
- ⑧ 視力低下
- ⑨ 光が眩しい
- ⑩ 複視（物がぶれて見える）

その中でも S1 による眼障害は、洗眼にて対応することが必要です。

可能であれば症状が現れる前より洗眼し、予防的な対応も有効と考えております。

洗眼方法

防腐剤が含まれていない点眼液にて洗浄

※ソフトコンタクトレンズ用（例、マイティア点眼）

このような洗眼は S1 開始後、2～3 ヶ月は必要だと考えています。洗眼にて症状が緩和しない場合は、眼科の受診が必要な場合もあるため、主治医へ相談下さい。